

## 次世代研究者挑戦的研究プログラム

### イノベーション創出に資する次世代研究者エンパワメントプログラム

#### 第 1 回（予約採用）採用選考について

#### 審査方針

- （1）将来を担う優れた博士人材となることが十分に期待できること
- （2）研究方法が独創的で、研究課題設定が適切になされていること
- （3）当該分野における強みを生かした挑戦的研究能力があること
- （4）博士号取得後のキャリアと標準修業年限内で培う能力等を自覚していること

#### 審査の流れ

SPRING 運営委員会委員による「書面審査」及び「面接審査」方式によって行われます。

書面審査では、申請書類に基づき、申請者の研究能力・将来性等について評価を行い、評点及び審査意見を付します。

書面審査結果における上位の申請者を採用内定者とし、面接審査を経て、正式採用を決定します。

#### 審査項目及び評点の付し方

書面審査では、審査方針の 4 つの項目ごとに、絶対評価により 4 段階の評点（4：優れている、3：良好である、2：普通である、1：見劣りする）を付します。

その後、上記の点数を踏まえて、予約採用対象者としての資質及び能力を総合的に判断した上で、絶対評価による 4 段階の評点（A：採用を強く推奨する、B：採用を推奨する、C：採用してもよい、D：A～Cに入らない）を付します。

面接審査では、名古屋市立大学博士（後期）課程へ進学し、研究を推進する強い意欲があるかどうかを評価します。10 分以内程度のプレゼンテーション及びその後の質疑応答に基づき、（1）研究内容（研究実績および研究計画）の説明が明確か、（2）名古屋市立大学博士（後期）課程進学及び本事業予約採用枠への応募動機が明確か、（3）博士（後期）課程進学後の目標・キャリアパスが明確か、（4）審査委員の質問に対して明確に回答できているかの 4 項目について、絶対評価により 4 段階の評点（4：優れている、3：良好である、2：普通である、1：見劣りする）を付します。

その後、上記の点数を踏まえて、相対評価による 4 段階の評点（A：採用を強く推奨する、B：採用を推奨する、C：採用してもよい、D：A～Cに入らない）を付します。